

令和5（2023）年度 一般社団法人三重県サッカー協会 活動方針

〔三重 FA 理念〕

私たちは、サッカーを通じて三重県民の豊かなスポーツ文化を創造し、心身の健全な発達と社会の発展に貢献することを目的として活動します。

◎目指す将来像（MFA ビジョン）

1. 適切な組織構築と運営を図り、プレイヤーズファーストの理念に則り、サッカー競技の普及に努め、多くの人々にスポーツをより身近なものとし、県民が幸福になれる環境を作ります。
2. 登録チームのJリーグ・WEリーグ・Fリーグへの参入実現を支援します。
3. 各カテゴリーのクラブ、選手・指導者および審判員が常に日本のトップレベルで活躍できるよう強化に努め、ワールドカップで活躍できる人材の育成を図り、県民に希望・勇気・感動を与えることに努めます。
4. サッカーを通じてフェアプレーとリスペクトの精神を育み、友好の輪を広げ、健全な社会の発展に貢献します。
5. 子ども達の声が生き生きと響き渡る、施設設備の充実を図ります。
6. 各カテゴリーの登録者数の増加に努めます。

◎重点目標と具体的方策

- 1-(1) ガバナンスの徹底とコンプライアンスの強化を図り、社会情勢や課題に即応した組織確立・運営を目指します。
 - ① コンプライアンス対応 WG の設置（課題把握・対応検討）
 - ② コンプライアンス研修会の定期開催
- 1-(2) 各種委員会・加盟団体との連携を密にし、横断的に課題を共有しながら組織の健全な発展を目指します。
 - ① 地域訪問会議の実施
 - ② 理事会と支部長・委員長会議との合同会議・研修会開催
 - ③ 委員会担当理事の設定
- 1-(3) ビジョンを明確にし、事業の必要性と効果・効率を鑑みた計画・予算を策定し、積極的な活動の展開とチェック機能による適正かつ弾力的な予算執行を促します。
 - ① 予算計画ヒアリングの実施
 - ② JFA 会計セルフチェックの実施
 - ③ 会計セルフチェック WG の設置（予算執行状況の検証）
- 1-(4) 積極的に予算拡充を図ります。
 - ① FA パートナーや協賛社、賛助会員の拡充と新規開拓
 - ② 自主的・自発的な取組の実施による JFA 一括補助金および企画提案事業の獲得
- 2-(1) 国内トップリーグ（Jリーグ・WEリーグ・Fリーグ）参入希望クラブを支援します。
 - ① 所属リーグ戦での運営協力
 - ② 観客数増の取り組みへの協力
- 3-(1) 各カテゴリーの選手・指導者および審判員等が常に日本のトップレベルで活躍できるよう育成・強化プログラムを継続し、ワールドカップで活躍できる人材を育成します。
 - ① プレイヤーズファーストの理念と選手の発達段階に応じた競技会の開催
 - ② 競技会運営時における事業運営委員会と種別委員会との協力体制の構築
 - ③ トレセン制度を核とし、各種の育成・養成事業による選手・指導者・審判員の強化
 - ④ 支部・地区協会との積極的な情報共有と連携
 - ⑤ 女性スタッフ（指導者・審判員・役員）の積極的登用

- 4-(1) サッカー関係者およびその家族の健康・生命の安全を最優先とし、暴力・暴言を許さず、サッカーファミリー全体が安心・安全に活動できる環境を提供します。なお、新型コロナウイルス感染症対策においては、感染拡大のリスク排除を最優先とし、感染状況に起因する一切の差別や誹謗・中傷を許容しません。
- ① Web ページへの決意文の掲載
 - ② スポーツ医科学委員会との連携（対応検討と適切・正確な情報発信）
 - ③ 感染拡大時の指示・情報提供
- 4-(2) スポーツインテグリティ（高潔さ）の保護・強化を図ります。
- ① 定款・倫理規範・各種規程・規則等の整備
 - ② 公式競技会要項の事前確認（内容・決定プロセス）
 - ③ ルール・規則の理解と遵守精神の向上および司法制度に係る研修会実施
 - ④ JFA 公認MC^{*1}とWOG^{*2}の認定者増加
 - ⑤ 公式競技会でのMC・MWO^{*3}派遣と全登録クラブでのCWO^{*4}配置
- 5-(1) スポーツ施設の整備に積極的に取り組みます。
- ① 三重フットボールセンター建設を含めたスポーツ施設の拡充
 - ② サッカースタジアム建設の推進
- 6-(1) 登録者数の拡大に向け、社会の状況・ニーズを把握し、積極的に施策を講じ展開します。
- ① 協会未登録者への働きかけ（1～4種・女子）
 - ・ 登録料の見直しとインセンティブ（メリット）の検討
 - ・ 活動できる場（クラブ、大会・フェスティバル）の保障と拡充
 - ② グラスルーツの推進によるアソシエートメンバー（準会員）の獲得
 - ・ ウォーキングフットボール推進（シニア層）
 - ・ キッズプログラム継続と更なる拡充（キッズ層）
 - ・ ハンディキャップサッカー連盟との連携
 - ③ Web ページ管理 WG の設置とシステムの積極的活用
 - ・ 情報の透明性を担保し、説明責任の完遂
 - ・ Web ページの認知度向上とタイムリーで有用な情報の発信
 - ・ 賛助会員、パートナーの獲得・拡大
 - ・ メンバーシップ登録制の導入検討（動画配信サービス）
 - ④ 状況に応じた適切な情報メディアの選択
 - ・ インターネットメディアでの発信…Web・SNS・メールニュース
 - ・ ペーパーメディアでの発信…MFA ニュース等
 - ・ JFA パスポートアプリの積極的活用
- 6-(2) 中学校部活動の地域移行に対して、子ども達および指導者の活動の場が失われないように関係者と連携し、課題解決のサポートに取り組みます。
- ① 対策会議の実施（3種・中体連・クラブユース・技術委員会）
 - ② 指導者データベースの開発

MC（マッチコミッショナー）	…公式試合での試合会場に於ける全事象を監督し、主催者への報告と運営改善のアドバイスを行う役割を担う
WO（ウエルフェアオフィッサー）	…サッカーファミリーの安心・安全を守り、より快適なサッカー環境を構築する役割を担う。 ・ WOG…都道府県の WO 活動推進者、JFA 暴力・暴言窓口対応 CWO 認定講習会 ・ CWO…クラブでの WO 活動実践者（啓発・観察・指導助言） ・ MWO…競技会での WO 活動実践者（観察・助言）

※ CWO より任命